



QRコードを読み取ってぜひ、友だち登録を!

2024年 9月8日(日) 第83回定期大会を開催

9月8日(日)、第83回定期大会を本部組合会館を中心としたリモート形式にて開催しました。本大会では第63期前半期の総括として、報告承認事項「第63期前半期活動経過報告」、「第63期前半期決算報告」を行い、引き続き審議事項「第63期後半期運動方針補強(案)」、「第63期後半期予算(案)」、「組合規約の改定」について審議を行い、全ての事項が可決・決定されました。当日は組織内議員のいそぎ哲史参議院議員にも来賓としてお越しいただきご挨拶いただきました。

委員長挨拶

はじめに



- 日曜日のお休みのところ、本定期大会にご参加いただきありがとうございます。
- 「日野自動車労働組合 第83回定期大会」の開催にあたり、執行部を代表してご挨拶申し上げます。

労働組合に求められる役割と定期大会

- 現在、日野自動車は認証不正問題からの企業再生に加え、三菱ふそうとの経営統合に向けた準備も進むなど、まさに激動の最中におります。そういった状況に於いて、私たち労働組合に求められているのは、何よりも組合員が安心して働き続けることができる環境の構築です。そのような安定した雇用と労働条件の維持・向上を継続することが求められており、後半期も、それらを何よりも優先して進めてまいります。
- その実現には経営と正しく双方の状況を共有することが求められており、24年度においては労使対話会を5月、7月、10月、12月の4回にわたり開催を予定しています。7月の労使対話会では、日野自動車のおかれている厳しい状況について共有し、どのように挽回、再生を果たしていくのかについても議論し、足元の危機的状況を乗り越え、正常化させるためのステップについて労使で認識を合わせました。

- 組合員の皆さんには職場総会を通じて対話会の経過をご確認いただいておりますが、企業再生を力強く進めていくための健全な危機感を醸成するため、執行部一丸となって引き続き精力的に活動してまいりますので、職場委員長・職場委員の皆さんのご協力をお願いいたします。
- 一方、職場を回る中で、組合員の声はまだ吸い上げられない・双方向で話せていない・職場懇談会がうまく機能していないといったありがたい意見が多く寄せられています。職場委員長・職場委員の皆さんが、「職場の代表」として変革の中心となる役割を果たすために必要な経験や知識を積み重ねられる施策を進めたいと考えております。

最後に

- 後半期の一年間で実現したいこと、皆さんへの期待について話してまいりましたが、これから起こる変化を組合員一人ひとりが当事者意識を持ち、その変革の一翼を担う環境を構築したいと考えております。そのためには労働組合の執行部はもちろん、職場の代表である職場委員長・職場委員の皆さんの活動がその中心となります。
- すべての活動にはコミュニケーションが欠かせません。労働組合だからこそ、一人ひとりと向き合い、話し、解決する。その姿勢を貫いてこそ、みんなのための労働組合としてその存在感を発揮できます。引き続きの積極的なご参画をお願いして、私からの定期大会の挨拶とさせていただきます。
- 日野自動車労働組合1万人の組合員とご家族の真の幸せを目指し、全員参加で第63期後半期の活動にチャレンジしていきましょう!

定期大会 議題・審議結果

報告承認事項

1. 第63期 前半期 活動経過報告
2. 第63期 前半期 決算報告
3. 第63期 前半期 会計監査報告



本社2区 羽村5区
平野職場委員長 金山職場委員長

審議事項

- | | | |
|-------|-------------------|-----------|
| 第1号議案 | 第63期 後半期運動方針補強(案) | 可決 |
| 第2号議案 | 第63期 後半期 予算(案) | 可決 |
| 第3号議案 | 組合規約の改定 | 可決 |

来賓の方々



鈴木慎太郎 様
三菱ふそう労働組合
中央執行委員長



会田和博 様
日野労連会長



いそぎ哲史 様
参議院議員



中島よしき 様
日野市議会議員



25年7月に予定されている参議院議員選挙に向けた応援メッセージをいそぎ議員に届けました!



各会場の様子